

社会科（地理的分野）学習指導案

授業日時：平成26年6月17日

展開学級：1年 B組

授業者：鹿子島 美里

展開場所：1年 B組 教室

1 単元名 世界のさまざまな地域 「世界各地の人々の生活と環境」

2 単元の考察

本単元は、学習指導要領（1）世界の様々な地域（イ）世界各地の人々の生活と環境 に関連する内容を扱っており、（ア）世界の地域構成 で、地球儀や世界地図を活用し、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称や位置、地域区分などを学習したあとの単元である。単元の構成としては「世界各地における人々の生活の様子とその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる」ことを目標としている。

世界各地の人々の生活は、極めて多様である。それは、気候や地形などの自然的条件と、宗教や地域の歴史的背景、民族構成などの社会的条件と密接に関連しているからである。本単元は1 雪と氷の中でくらす人々、2 寒暖の差が激しい土地にくらす人々、3 温暖な土地にくらす人々、4 乾燥した土地にくらす人々、5 常夏の島でくらす人々、6 山にくらす人々、7 低い土地にくらす人々、と異なる気候や地形にくらす人々の生活について学習していく。それぞれの人々の衣服・食事・住居から、人々の生活は気候や地形などの自然的条件と密接に結びついていることを理解させたい。さらに、世界三大宗教をはじめとする宗教についての学習を通して、宗教も人々の生活に大きな影響を与えていることを理解させたい。しかし、現代社会では、気候や地形などの自然的条件を活かした伝統的な衣服や食事、住居などの文化や習慣が失われつつあり、画一化が進んでいる。グローバル化が進展している現代を生きる生徒たちに、世界各地の人々がどのような自然及び社会的環境のもとで日常生活を営んでいるのか、宗教と生活、文化、習慣はどのように関わっているのかを理解させ、異なる文化を尊重する態度を身につけさせたいと考える。

指導に当たっては、世界各地の人々の生活について、衣・食・住に関わる写真などの資料を提示して読み取らせ、自然及び社会的条件との関連性を考えさせたい。また、宗教の分布の様子を主題図から捉えさせたり、気候の違いを雨温図から読み取らせるなど、地理の学習を進めるうえで必要とされる技能を身につけることも大切にしていきたい。

本時は、本単元の導入にあたる時間である。そのため、生徒が 世界各地の人々の生活と環境 の学習への興味や関心を高める内容になるよう配慮した。まず、寒帯（イヌイット）・熱帯（フィジー）の順に写真を見せ、それぞれの写真から読み取ることができることを考え、発表させる。写真を見て気づいたことを自由にあげさせることで、生徒たちが興味を持って意欲的に取り組めるように工夫した。次に、2つの地域の衣服の違いがどこからうまれるのかを考えさせ、気候や環境との繋がりに気づかせたい。そして、それぞれが世界のどの地域の人々の写真なのかを考えさせることで、それが前の単元で学習した高緯度地域は寒く、低緯度地域は暑いと関係していることに気づき、関連づけて説明させたい。さら

に、そこでオマーン（イスラム）の写真を見せ、どの地域の人々の写真か考えさせる。低緯度の暑い地域の人々の写真だと判断したところで、熱帯（フィジー）と同じ暑い地域の人々にもかかわらず、なぜこのような衣服を着ているのか理由を考えさせ、発表させる。最後に、気候だけでなく、宗教や文化も衣服と関係していることに気づかせ、次回以降の学習に繋がりたいと考えている。

3 単元目標

- (1) 世界各地の人々の多様な生活や異なる文化について意欲的に追究し、尊重する態度を身につけさせる。
- (2) 世界各地の人々の生活と環境の多様性やその変容について、自然的・社会的条件を踏まえて考察し、適切に表現させる。
- (3) 世界各地の写真や資料、雨温図などから、自然的・社会的条件に関連した多様性について読み取らせる。
- (4) 世界各地の人々の生活を、自然的・社会的条件に関連づけて考察し、その多様性を理解させる。

4 単元の指導計画（11時間）

- ①世界の衣服からわかることを考えよう 1時間（本時）
- ②雪と氷の中でくらす人々 1時間
- ③寒暖の差が激しい土地にくらす人々 1時間
- ④温暖な土地にくらす人々 1時間
- ⑤乾燥した土地にくらす人々 1時間
- ⑥常夏の島でくらす人々 1時間
- ⑦山にくらす人々 1時間
- ⑧低い土地にくらす人々 1時間
- ⑨人々の生活に根ざす宗教 1時間
- ⑩伝統的な生活とその変化 1時間
- ⑪世界の気候区分 1時間

5 本時の指導

(1) 目標

- ① 写真の衣服の違いについて、自然的条件や社会的条件と関連づけて考えている。
(社会的な思考・判断・表現)
- ② 資料から、衣服や環境の違いに気づいている。(資料活用の技能)

(2) 展開

時配	学習内容と活動	指導上の留意点・支援
導入	○浴衣を着た授業者を見て、浴衣について考える。	・日本の衣服として、浴衣の特徴について考えさせる。

5分		
展開 40分	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">世界の衣服からわかることを考えよう。</p> <p>○A（イヌイット）の写真を見て、気づいたことを書き、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛皮を着ている。 ・茶色や白ばかりで、地味。 ・太っている？重ね着をしている？ ・ブーツをはいている。 ・堅穴住居みたいなのに住んでいる。 ・雪が積もっている。 ・寒そう。 <p>○B（フィジー）の写真を見て、気づいたことを書き、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔が似ている。 ・背が高い。 ・独特な柄のワンピースを着ている。 ・半袖・ノースリーブで涼しそう。 ・はだし ・子どもがたくさんいる。 ・家が小さい。 <p>○なぜ、AとBの衣服の違いがうまれるのかを考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気温が違うから。 ・気候が違うから。 ・文化が違うから。 <p>○それぞれ世界のどの地域の人々の写真なのかを考え、発表する。</p> <p>A ロシアー雪が多いから。厚着をしているから。</p> <p>B ブラジルー暑そうな所の気がするから。</p> <p>A 高緯度の所ー高緯度ほど寒いから。</p> <p>B 低緯度の所ー低緯度・赤道の近くほど暑いから。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板や手元の資料をよく見て、気づいたことを5つ以上書くように指示する。 ・人の様子や衣服、周りの様子などもよく見て書くように指示する。 <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板や手元の資料をよく見て、気づいたことを5つ以上書くように指示する。 ・人の様子や衣服、周りの様子などもよく見て書くように指示する。 <ul style="list-style-type: none"> ・どんな違いから衣服の違いがうまれるのかを考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・先ほどの考察や、前単元の学習と関連づけて考えさせる。 ・黒板に貼ってある世界地図に、予測した場所を示して説明するように指示する。

	<p>○なぜ、Cの人々はこのような衣服を着ているのかを考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教が関係しているから。 ・日焼けしないようにするため。 ・イスラム教では、女性は肌を見せてはいけないきまりになっているから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、Cの人々がどの地域の人々なのかを考えさせる。 ・その後、Bと同じ暑い地域にもかかわらず、なぜ長袖を着ているのかを考えさせる。
<p>まとめ 5分</p>	<p>○気候や宗教、文化が衣服と関係していることに気づく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の学習では、世界の人々の生活の違いとその理由について見ていくことに触れ、本時を終わりにする。

(3) 評価

- ① 写真の衣服の違いについて、自然的条件や社会的条件と関連づけて考えていたか。
(社会的な思考・判断・表現)
- ② 資料から、衣服や環境の違いに気づいていたか。(資料活用の技能)